

～見逃しと曖昧さをなくす外観検査の具体策を伝授！～

顧客要求に 対応した 外観品質の確保と 外観検査の正しい進め方

日時 2020年7月16日(木) 10:00～17:00
(9:30 受付開始)

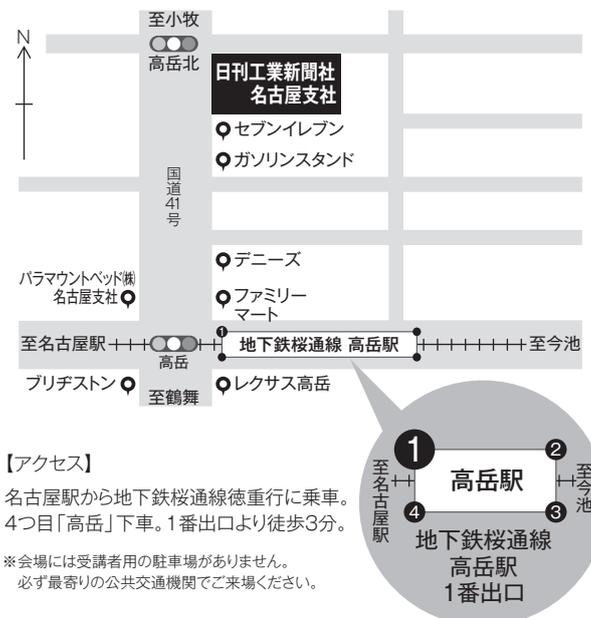
※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 44,000円(資料含む、消費税込)
*同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円

※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。但し割引対象が重なる場合は、どちらか一つの割引を適用させていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



【アクセス】
名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗り、4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関で会場へお越しください。

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG
TEL 052 (931) 6158 (直通)
FAX 052 (931) 6159

受講 申込書

7/16 外観検査

お申し込みは
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
備考			<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp
郵送による宛先変更・発送停止をご希望の際は、本紙を封入していた封筒のダイレクトメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の[申込・問合せ]連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.207551

開催主旨

「もし不良品が市場に流れたら!」……考えただけでも冷や汗が出るのではないのでしょうか。現実に現場はこのような危機に常に向かい合っています。

いったん市場に流出した不良品によって企業の信頼は地に落ち、これを回復するためには多大な時間と、費用、労力を費やさなければならぬことは多くの事例が物語っています。

検査担当者ひとりひとりが職責を十分認識していても、検査業務の欠陥やシステムの悪さが不良問題を引き起こします。

本セミナーでは、「不良品を作らない!出さない!」ための外観検査業務の改善策と外観検査技術を、指導講師の豊富な体験と事例をもとに分かりやすく解説します。

品質・検査担当者、品質保証・品質管理・検査部門の責任者はもとより、開発・設計技術者、外注指導者、工場管理・監督者の方々の受講をお勧めします。

講師

SKGマネジメント 代表 技術士・中小企業診断士 **坂田 慎一 氏**

【略歴】工学院大学生産機械工学科卒、ティアック株式会社入社、製造係長、コストセンター長を経て、(株)ジェムコ日本経営入社、経営コンサルタントとして数多くの企業指導にあたる。平成2年(有)エスケイジーマネジメントを創立、主に開発、資材、製造の品質・コスト改善の実践指導に当たる。韓国・台湾・中国などの国際コンサルティングでも実績を上げ、約180のプロジェクトを指導し現在に至る。

プログラム

1. 外観検査の問題点を明確にする

- 1) 自社の外観検査をチェックする
 - ①検査員をチェックする
 - ②限度見本をチェックする
 - ③検査管理をチェックする
- 2) 外観検査の問題を抽出する
- 3) 検査の目的と不良ゼロの取り組み
- 4) 源流管理方式(タテの管理とヨコの管理)

2. 外観検査の問題と対応策

- 1) 外観検査の5大特徴
- 2) 外観検査の曖昧さへの対応
 - ①パネル(検査員)の管理
 - ②限度見本・標準見本の管理
 - ③再現性の数量化とデータ解析
- 3) 外観不良への対応(前工の問題が後工程に現れる)
- 4) 外観不良は全社的に対応する

3. パネル(外観検査員)の選び方と育て方

- 1) パネルにはどんな人を選ぶべきか
(パネルに不可欠な適性テストの紹介とチェック)
- 2) 識別力のあるパネルの選び方
(どのぐらいの精度で見分けることができるか?)

- 3) カタヨリとバラツキの少ないパネルの選び方
(判定基準のズレを修正する)
- 4) パネルの訓練方法と日常管理
(限度見本通りの判定を実施するために)

4. 品質基準の設定と見本の管理

- 1) 段階見本の設定
- 2) 限度見本、標準見本の作り方
- 3) 効果的な限度見本の作り方
- 4) 限度見本が作れないときの対応策

5. 外観検査の評価とデータ解析事例

- 1) 数量化(順位、評点)のポイント
- 2) データ解析のやり方とポイント
- 3) 外観検査のデータ解析の方法と事例

6. 検査管理と外観検査不良ゼロ活動

- 1) 検査計画を立てる
- 2) 外観不良ゼロへの取り組み
- 3) 外観検査は全社的に対応する

7. まとめと質疑・応答、個別相談(希望者のみ)